



MOSAIC™
DIAGNOSTICS
Formerly Great Plains Laboratory

あなたの身体が何かを 伝えようとしています

私たちはそこに耳を傾けます

GI360

微生物検査

寄生虫検査を含む総合便分析の採取キット

説明書





あなたの内なる 世界への窓。

近代医学は、腸内微生物が私たちの健康に及ぼす影響にますます注意を向けるようになりました。極めて主流の医師でさえ、健康的な生活を維持する上での友好的な腸内細菌叢の役割と、病原性の酵母、寄生虫、細菌に由来する多種多様な問題を認識しています。

その結果、マイクロバイーム分析は、「ブレインフォグ」から行動障害や学習困難に至るまで、多くの難治性慢性疾患や神経機能障害の宿主に対処するために、機能医学に関わる医師の中核的な分析ツールとなっています。

これは、作業に適したツールです。

便検体を採取するというのに抵抗があるのはあなただけではありません。医師があなたにこれを求めるのは、腸内細菌叢を把握することに加えて、腸全体の健康状態、免疫機能、炎症マーカーを評価する上で、便検体が最も効率的かつ精密な方法であることに変わりはないためです。

注: G1360、G1360 の基本プロフィール、および包括的な便プロフィールの場合、3日間の採取はオプションですが、米国疾病予防管理センターが推奨する寄生虫検査の信頼性を高めることができます。1日収集を実行することを選択した場合は、1日目と2日目のバイアルを廃棄し、3つの3日目のバイアルのみを使用して収集します。

3日間の収集の場合、連続した日に収集することが望ましいですが、必須ではありませんが、最後の収集は最初の収集から7日以内に行う必要があります。

検査キットの内容

まず、検査キットの構成品点を確認してください。



検査キットボックス



1-3 採取トレイ



GI360, GI360 の基本プロファイル、寄生虫検査を含む総合便分析の採取キット

1日目: バイアルのキャップ

2日目: バイアルのキャップ

3日目: バイアルのキャップ

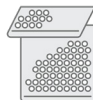
バイアルの色のキャップ

バイアルの白いキャップ



GI360 マイクロバイーム プロファイル、微生物検査

3日目: バイアルの白いキャップ



銀のサモバッグ



アイスパック



使い捨て手袋



ジップロック式の透明バイオハザドバッグ



吸水性包シト



配送用査パック

検査に向けた準備

1

採取キットにあるバイアル、手袋、採取トレイなどのアイテムを確認します。これらのアイテムを検体の採取を予定しているトイレに置きましょう。

2

アイスパックを平らにして冷凍庫に入れてください。キットのその他の内容物は検体の返送の際に使用するため、安全な場所に保管してください。

3

すべての内容物をペットやお子様手の届かない場所で保管してください。バイアルの保存液をこぼさないように注意し、肌や目に触れないようにしてください。目に触れてしまった場合、流水で15分間洗い流してください。皮膚に触れてしまった場合、石鹸と水で念入りに洗ってください。誤って吸入してしまった場合は、かかりつけ医に速やかにご連絡ください。

採取の前に

重要: 医療従事者と相談せずに医薬品やサプリメントの使用を中止しないでください。

次の薬剤を服用している場合、便検体の採取を実施しないでください

服用後、2週間の経過時間が必要な薬剤： 服用後、48時間の経過時間が必要な薬剤：

- 抗生物質
- 抗菌
- プロバイオティクスサプリメント
- プロトンポンプ阻害 (PPI)
- ビスマス
- アスピリンまたはその他の非ステロイド性抗炎症 (NSAID)
- 消化酵素
- 物油、ひまし油、またはグリセリンベスの下、浣腸、または座
- 250mg/日を超えるビタミンC
- 分サプリメント
- 活性炭
- ベトナイト粘土
- ベタインHCL
- 制酸

- 大腸内視鏡検査またはバリウム注腸を行った場合、検査の実施は4週間以上お待ちください。
- 月経中や痔からの出血が活発な場合は、便検体を採取しないでください。
- 上記の薬やサプリメントについてご不明な点があれば、処方医にお問い合わせください。

採取を計画する検体は、少なくとも12時間の間隔をあけて3日の異なる日に採取する必要があります。3回目の採取から5日以内の**月曜、火曜、水曜¹**に発送する必要があります。このスケジュールを守りやすくするために、週末に最初の採取を開始することをお勧めします。

下剤が必要な場合便検体の採取が困難な場合は、採取予定時刻の24時間前に経口リン酸ソーダ、クエン酸マグネシウム、オオバコ繊維ベースの下剤を使用してもかまいません。浣腸は蒸留水のみを使用して行うことができます。座薬や鉋物油は使用しないでください。

¹米国以外では、配送に必要な時間を確保するため、月曜日または火曜日に検体を採取する必要があります。

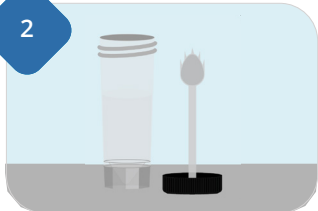
始めましょうー採取1日目

1



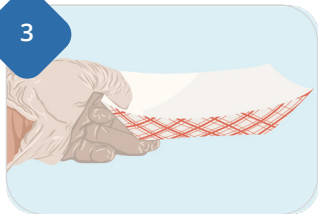
検査キットの中にあるバーコードシートを確認して記入します。黒のキャップがついたバイアルのいずれかにバーコードシールを貼り付けます。情報を読み取ることができ、採取日、時刻が記入され、名前が検査注文用紙に記載されているのと同じであることを確認してください。

2



黒のキャップがついたバイアルの1つを開けて安定した場所に置いておき、検体を採取したら使えるようにしておきます。こぼしたり、中の液体に触れたりしないでください。

3



手袋をはめて、便検体をいずれかの採取トレイに集めます。尿や水が検体に触れないようにしてください。

4



蓋についているスプーンを使って、黒のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

5



黒のキャップのバイアルを閉じ、約30秒間激しく振り混ぜます。配送の準備まで冷蔵庫で保存してください。

6



残った検体や採取用具は処分してください。トレイをトイレに流さないでください。

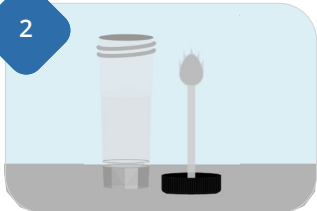
採取2日目

1



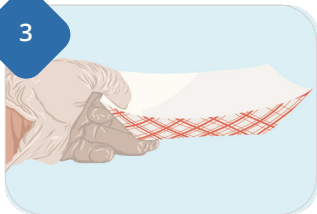
検査キットの中にあるバーコードシートを確認して記入します。残りのバイアルそれぞれにバーコードシールを貼り付けます。情報を読み取ることができ、採取日、時刻が記入され、名前が検査注文用紙に記載されているのと同じであることを確認してください。

2



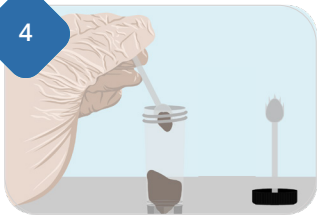
残りの3本のバイアル（黒、黄色、白）を開き、検体を採取した後に利用できる安定した表面に置きます。こぼしたり、中の液体に触れたりしないでください。

3



手袋をはめて、便検体をいずれかの採取トレイに集めます。尿や水が検体に触れないようにしてください。

4



蓋についているスプーンを使って、白のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

5



白のキャップのバイアルを閉じ、冷凍庫で6時間以上冷凍します。このバイアルには保存液が入っておらず、振る必要はありません。

6



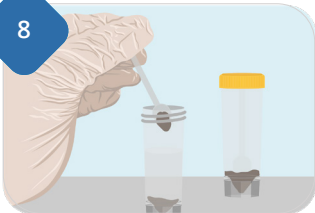
蓋についているスプーンを使って、黒のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

7



黒のキャップのバイアルを閉じ、約30秒間激しく振り混ぜます。配送の準備まで冷蔵庫で保存してください。

8



蓋についているスプーンを使って、黄色のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、保存液と合わせて充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

9



黄色のキャップのバイアルを閉じ、約30秒間激しく振り混ぜます。配送の準備まで冷蔵庫で保存してください。

残った検体や採取用具は処分してください。トレイをトイレに流さないでください。

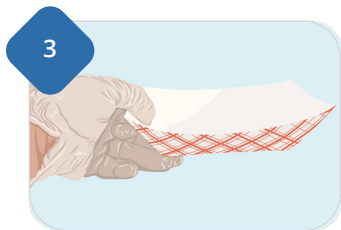
採取3日目



検査キットの中にあるバーコードシートを確認して記入します。残りのバイアルそれぞれにバーコードシールを貼り付けます。情報を読み取ることができ、採取日、時刻が記入され、名前が検査注文用紙に記載されているのと同じであることを確認してください。

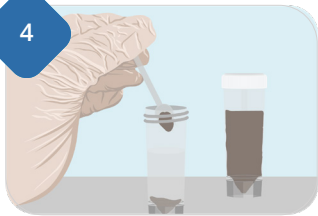


残りの3本のバイアル（黒、黄色、白）を開き、検体を採取した後に利用できる安定した表面に置きます。こぼしたり、中の液体に触れたりしないでください。



手袋をはめて、便検体をいずれかの採取トレイに集めます。尿や水が検体に触れないようにしてください。

4



蓋についているスプーンを使って、白のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

5



白のキャップのバイアルを閉じ、冷凍庫で6時間以上冷凍します。このバイアルには保存液が入っておらず、振る必要はありません。

6



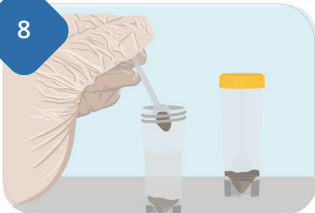
蓋についているスプーンを使って、黒のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

7



黒のキャップのバイアルを閉じ、約30秒間激しく振り混ぜます。配送の準備まで冷蔵庫で保存してください。

8



蓋についているスプーンを使って、黄色のキャップがついたバイアルに検体の断片を加え、保存液と合わせて充填ラインに達するまで検体の異なる部分から断片を採取し、加えます。

9



黄色のキャップのバイアルを閉じ、約30秒間激しく振り混ぜます。配送の準備まで冷蔵庫で保存してください。

残った検体や採取用具は処分してください。トレイをトイレに流さないでください。

包装の準備

各検体に記入したバーコードシールが貼られていること、および検査注文で提供された情報と名前が一致していることを確認します。

1

保管していた包装資材を用意します。透明のジップロック式バイオハザードバッグ、銀のサーモバッグ、すべての採取済みの検体、アイスパック、吸収性パックシートを用意します。

2

冷凍された白のキャップのバイアルとアイスパックを銀のサーモバッグに入れます。

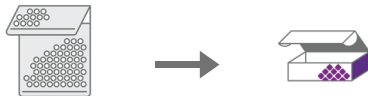


+



3

銀のサーモバッグの封をし、検査キットボックスに入れます。



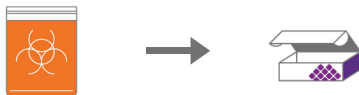
4

黄色のキャップのバイアルと黒のキャップのバイアル2本をプラスチック製のバイオハザードバッグに入れます。吸収性パックシートを追加し、ジップロック機能を使用してバッグを閉じます。



5

封がされたジップロック式バイオハザードバッグを検査キットボックスに入れます。



6

検査依頼書を使用する場合は、ボックスに入れます。ふたを閉めます。検査キットに同梱されている配送手順カードを見て、採取検体の配送方法を確認します。

次に起こること Mosaic Diagnosticsの検査室で受領後、検査結果はあなたの医師または健康管理アドバイザーに通常2~3週間以内に送付されます。

あなたのかかりつけの医師は、結果と一緒に確認し、関心や懸念のある領域を特定し、適切な次のステップを提示します。検査の結果や健康への影響については、医師または健康管理アドバイザーに相談してください。Mosaic Diagnosticsの担当者は検査を行った患者様やその家族と検査結果について話し合うことはできません。

ご質問がございますか？ 検体の採取や配送のプロセスに関するご質問がある場合、下記にお問い合わせください：



電話 | 当社のカスタマーサービスチームは、月曜~金曜 午前8時~午後5時 (米国中部標準時) に 800-288-0383でお問い合わせをお受けします



Eメール | CustomerService@MosaicDX.com